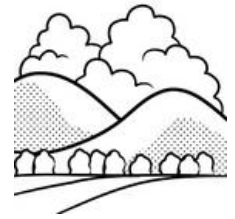


「誕生」に学ぶ



～心に残った池田学さんの言葉～

①佐賀県立美術館での大規模個展についての思いを聞かれ

いつか美術館で自分の展覧会を開いたら……そうした漠然とした憧れを抱きながら制作を続けてきました。……3年掛かりで描き上げた最新作が日本で初めてお披露目される場所が故郷、佐賀の美術館。高校生の頃何度も通っては仰ぎ見たあの空間に自分の作品達が並び、家族や友人、お世話になった方々に見てもらえることを思うと、ついにここまで辿り着いたのだという感慨で胸が熱くなります。あの頃の自分と同じような年代の人達には痺れるような刺激を与えたい。彼らの純粋な感性で必ずや何かを感じとってくれると信じています!

佐賀新聞LiVE 「池田学とは？」 佐賀新聞社
<http://tokushu.saga-s.co.jp/ikedamanabu/creator/>

②「誕生」の所蔵先として佐賀県を選んだ理由について

所蔵先のネームバリューや国籍，購入額は全く考えなかった。作品にとって、人の目にたくさん触れることを最優先した。 佐賀新聞LiVE 「佐賀新聞ニュース(2017年2月15日)」 佐賀新聞社

<http://www.saga-s.co.jp/articles/~94593>

1 池田さんの はどのようなものでしょう。